

令和3年度公開研究発表会 令和3年10月21日(木)

10月21日(木)、オンラインによる令和3年度公開研究発表会を開催しました。今年度は「学ぶ意義を考え、学びに向かう力を育む授業改善～ICT 機器の効果的な導入～」という研究テーマの下、日々実践を積み重ねてきました。当日は代表して2つの授業を公開しました。

教科	題材名	本時のねらい
理科・矢野先生 (1年D組)	緊急地震速報の仕組み	地震の揺れの規則性と広がり方の仕組みを、緊急地震速報が発表されてから揺れを感じるまでの時間に着目することによって、まとめ、表現することができる。
英語科・丸田先生 (3年D組)	Lesson5 GET Part2 ローザさんが逮捕された事件から人種差別を考える。	ローザさんが逮捕された事件について、3つの立場から考えを共有する活動を通して、人種差別に対してどう行動すべきか考え、それを発信することができる。

今回は特に、①「問い(学習者が主体的に学習活動に取り組み、考えを深めたり、広げたりできるように促す仕掛け)」の工夫と、②ICTの効果的な活用の2つに重点を置きながらの授業展開でした。生徒たちは主体的に学びに向かう姿が随所に見られ、この1時間で附属中が現在取り組んでいる実践の一端をお見せすることができたと感じています。記念講演では、放送大学の中川一史先生による「GIGA スクール構想で実現するこれからの学び」と題して、講演をしていただきました。コロナ禍であるから GIGA スクール構想が推進されているのではなく、コロナ禍が収束した後の取り組みが大切であること等のお話を聞くことができました。ご指導いただいた教育委員会、大学の先生方、深く感謝いたします。ありがとうございました。また、当日は多数のご参観、誠にありがとうございました。



校長先生あいさつ



理科・矢野先生の授業





英語科・丸田先生の授業



理科・事後研の様子



英語科・事後研の様子